

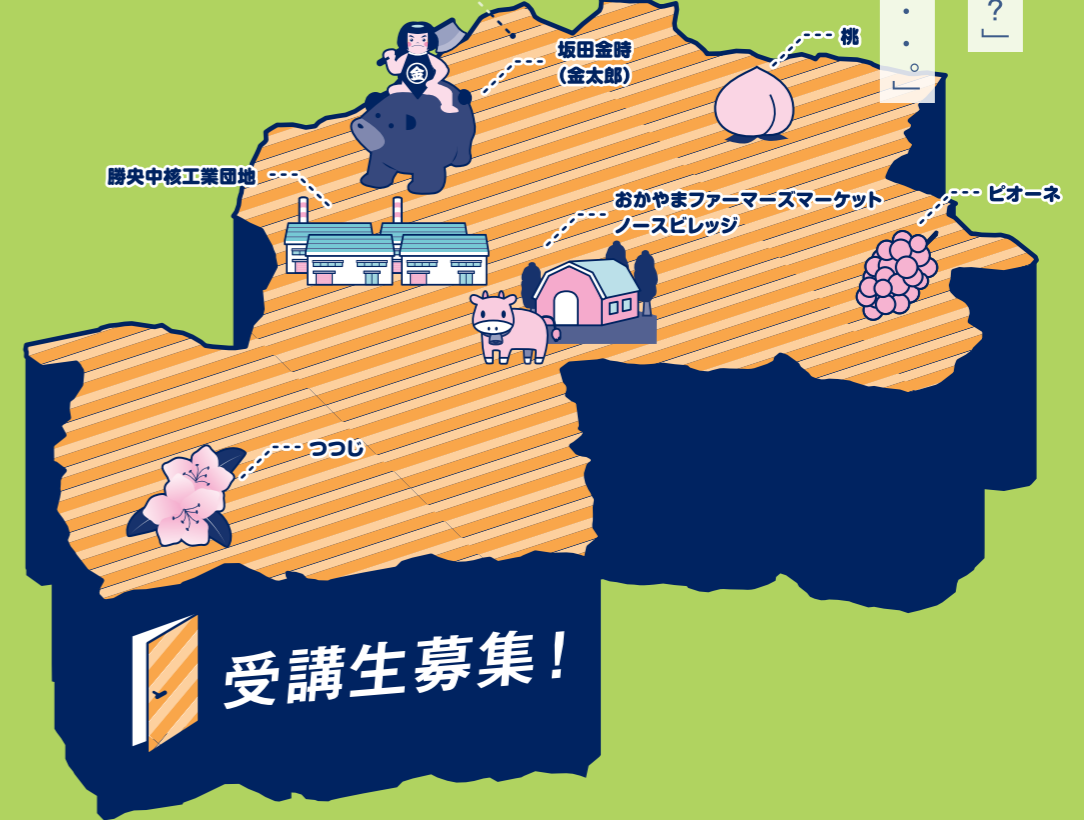
ARTで地域づくり実践講座 in 勝央町

県内で地域資源と
文化芸術を
活用したイベントの
企画・マネジメントをしたい方に
オスロメの育成講座

「アートイベントするには何をしたらいい？」
「地域のイベントをもっと良くしたいな・・・」
そう思っているあなた、
ご参加ください！

勝央町

データ
面積：54.05km²
市の木：かし
市の花：つつじ



受講生募集!

講座期間

2023年6月 → 2024年1月

場所 勝央町 実証イベント会場 勝央町公民館 ホール

常任講師 江森 真矢子 北島 琢也 岸本 和明

主催：岡山県・アートで地域づくり実践講座実行委員会

参加申し込みにあたって

講座参加を希望される方は、下記の申込書に記入のうえ、
郵送・FAX・E-mailのいずれかでお申し込みください。選考結果を申込者全員に通知します。
受講申込書の様式は、岡山県文化振興課のホームページ「トピックス」からダウンロードすることもできます。

※受講生の自主的な活動と実践を通じて、必要なスキルや技術等を習得していただきます。

対象者 - 20名程度 -

- 岡山県在住または通勤、通学をしている方で、文化を活用した地域づくりに挑戦したい18歳以上の方。
- 可能な限り全ての講座に出席可能な方。(優先すべき事柄がある方は、申込書その他の欄に明記してください。)
- 講座や実証イベントの開催会場へ、ご自身でお越しになれる方。(送迎はありません。)

受講料 (講座初日に現金でお支払いいただきます。)

- 年間 5,000 円 (学生 3,000 円)
- 講座にかかる交通費等は、受講生の自己負担となります。

申込み締切

令和5年 **6月2日(金)** (必着)

※受講にあたっての注意事項

- ・ 受講生に選考された場合、氏名・住所(市町村名)・写真は、講座資料や講座の広報資料などに掲載されることがありますので、ご了承ください。
- ・ 申込書にご記入いただいた個人情報は、講座の運営を行う目的以外には使用しません。
- ・ 応募者が多数の場合は、申込書をもとに事務局において受講生を決定します。
- ・ 全ての受講生は、ボランティア保険に加入します。
- ・ お支払いいただいた受講料は、返金できません。

お問い合わせ
お申し込み先

〒700-8570
岡山市北区内山下2丁目4番6号
岡山県環境文化部文化振興課内
アートで地域づくり実践講座事務局

TEL：086-226-7903 (平日8:30~17:00)
FAX：086-233-5720
E-mail：art-chiiki@pref.okayama.lg.jp

キリトリ

令和5年度 アートで地域づくり実践講座申込書

申込書に記入のうえ、郵送・FAX・E-mail
のいずれかでお申し込みください。

ふりがな				満年齢	歳
氏名				(R5.4.1時点)	
住所	〒				
職業 (学生は学校・学部名)					
電話番号	() - ()	(携帯・自宅・勤務先) (連絡可能時間： 時～ 時頃)			
※電話番号は、もっとも連絡がつきやすいものをご記入ください。					
FAX	() - ()	E-mail	@		
経歴(得意分野や、地域文化活動歴等があれば記入してください。)					
その他 講座への参加動機や特筆事項を記入してください。				参加手段 (該当に○)	
				車 ・ 公共交通機関 その他 ()	

ARTで地域づくり実践講座とは？

----- 地域のイベントは、地域を活気づけ、賑わいを生み出すことができ、加えて、文化芸術を活用することで、子どもから大人まで、誰でも気軽に参加できます。そんなイベントを自分でコーディネートしてみませんか？ イベントの企画やマネジメント、アーティストとの交渉、広報の手法など、必要なノウハウを学べる育成講座がこの「アートで地域づくり実践講座」です。

講座で学べる3つのPoint!

1. 企画作りのノウハウ

企画の作り方から地域との連携方法、予算、危機管理、広報手段など企画に必要なノウハウを座学とワークショップで学びます。最後には、あなただけのイベント企画を作ることができるようになります。

2. イベント経験

地域の資源(歴史、文化、特産品など)の魅力を活かしたアートイベントを実際におこなっていただきます。成功しても失敗しても大丈夫！振り返りもおこなうので、イベント経験を積むことができます。

3. ネットワークづくり

一緒に学ぶ受講生はもちろん、講師や地域の方など、関わる方とのネットワークが広がります。修了後、受講生や講師が仲間として一緒にイベントをした事例もあります。

実証イベント

講座では、講師の指導のもと、11月に2日間、アートイベントを実際におこなっていただきます。イベントをするのが初めてという方でも、チームで実施するので失敗を恐れずチャレンジできます



勝央町公民館

ホール

受講生全員で話し合い協力して、アートイベントのコンセプトづくりから企画、予算の計画・執行、招へいアーティスト選定、イベント準備・当日の運営まで、ゼロからすべてを行います！

特別な知識やイベント経験がないけど大丈夫？

やる気があれば大丈夫！講師の指導のもとノウハウの取得やイベント体験ができるので初心者でも安心です。

勝央町に住んでいないけど、参加してもいいの？

住所は問いません。講座で学んだノウハウを使って、地元でイベントを企画している修了生もいます。

Q&A

自分がしているイベントをもっとよくしたい！

講座では、イベント企画に必要なコツが学べるので、いままでの経験に不足していた点や改善できる点を見つけることができます。

3名の常任講師が受講生をバックアップします！
その他、特別講師による講義も予定しています。

常任講師 Profile



えもり まやこ
江森 真矢子 一般社団法人まなびと代表理事

東京生まれ。国際基督教大学在学中から野外教育の企画運営スタッフとして活動し、リクルートの教育専門誌編集者を経て2015年、岡山に転居。県立和気開谷高校で地域をフィールドに活動する総合的な学習の時間の設計などに携わる。現在、地域と教育の魅力化をミッションに、編集者・研修講師として活動中。趣味は旅と宴会。好きなアートの分野は現代美術、工芸、ダンス。



きたじま たくや
北島 琢也 株式会社 KAMP 代表取締役 / プロデューサー

2009年、東京から帰省し、奉還町に拠点を構え街のカルチャーづくりに取り組む。ローカルからグローバルに様々なプロジェクトの企画、運営、クリエイティブディレクションに携わる。全国のサブカルチャーからメジャーなカルチャーに精通し、多角的な視野から新しいアイデアを提案する。現在進行中のプロジェクト Neo 西奉還町商店街メタバース化計画のプロデューサーも務める。



きしもと かずあき
岸本 和明 奈義町現代美術館 館長

1963年生まれ。勝央町出身。1992年、奈義町美術館・図書館の開設準備室学芸員として勤務。1994年の奈義町現代美術館開館以来、今日まで美術館管理・運営全般に携わり、多くの展覧会・イベントの企画・運営に関わる。2014年、館長就任。2015年から「美作三湯芸術温度」キュレーター。2016年、第17回「福武教育文化振興財団」奨励賞受賞。2022年、「森の芸術祭 晴れの国・岡山」地域文化アドバイザー就任。

先輩の声

----- 受講修了生の皆さんに講座の感想を聞きました！

多くの人数で、初対面の人たちとつくるイベント作りは、思うように行かないことも多々有りましたが、多々ある苦しいことが自分の大きな成長につながったと思います。(20代/女性)

特に勉強になったことは、イベントの役割・スケジュール・予算管理やアーティスト決定までのプロセスです。こんな風に進めればスムーズに出来るのか、と実感しました。(70代/男性)

大変な分学びもすごく大きいです。色々新しいことに挑戦してみようという気持ちになり自身にも成長を感じられる有意義な講座だった。(40代/女性)

講座修了後の支援もあります

- ・講座修了生が企画したイベントを支援
- ・翌年度以降のフォローアップ講座・相談体制の充実！

Schedule

----- 月に1、2回程度講座を開きイベント開催のノウハウを学びます。
※原則土曜日・勝央町内で開催します。

初回日時

6月10日(土) 10:30~16:30

場所 **勝央町公民館**
(勝央町勝間田 200-1)

月	講座内容
6	オリエンテーション 講座内で、第2回目以降の講座の予定表を配布します。
7	企画を考える 実証イベントのコンセプトを決めます。イベントに必要なノウハウを学びます。
8	企画・イベント概要の決定 広報を学ぶ (WEB・チラシ・クラウドファンディング・プレス対応 等) グループに分かれてイベント準備を進めます。
9	地域とのつながり方を学ぶ 必要に応じて、地域の方に向けたイベント説明会を行います。
10	実証イベント準備
11	最終確認 & 実証イベント
12	実証イベント振り返り
1	イベント企画書の作成 イベント企画の発表・講評修了式

申込書は裏面へ